

多摩キャンパスにおける天候悪化（台風・大雪等）時の授業の取り扱いについて

中央大学では、授業実施期間中に、台風や大雪等によって来構や退構に危険が生じると判断した場合、安全確保のため、以下の通り休講等の措置をとることがあります。

1. 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の天候悪化によって、交通機関の大きな乱れ（※）が生じると予想される場合、大学は授業等の実施について協議し、その結果は、遅くとも以下の時間までに、公式HP、全館放送等を通じて周知します。

1 時限を含む休講に関する協議結果： 休講当日の午前 6 時まで

2 時限以降の休講に関する協議結果： 休講する時限が開始される 3 時間前まで

※「交通機関の大きな乱れ」とは、数時間にわたる運転見合わせまたは運休を指します。なお、休講の判断においては、利用者が多い多摩モノレールの運行状況を第一に考慮します。

2. 休講措置が決定された場合は、キャンパスから退講していただく場合があります。その際は教職員の指示に従い、速やかに退構してください。
3. 天候が急速に悪化し、交通機関の大きな乱れが発生してしまった場合は、その乱れが解消するまで、大学構内に留まっていただく場合があります。その際は、安全のため教職員の指示に従ってください。

<付記>

多摩キャンパス以外で授業を受けている場合は、当日授業が実施されるキャンパスの指示に従ってください。